

平成 2 2 年 度 事 業 計 画

平成 2 2 年度においては、次の事業を実施することとする。

1. 畜産関係施設貸付業務 事業費 3, 7 0 0 百万円 (前年度 4, 0 0 0 百万円)

(1) 飼料生産利用施設貸付

草地の造成整備及び飼料作物の生産を促進するため、草地造成用機械施設及び自給飼料生産利用機械施設を貸し付ける。

事業費 2, 0 0 0 百万円 (前年度 2, 2 8 0 百万円)

(2) 家畜家きん飼養管理施設貸付

生乳の生産流通の合理化と乳質の改善向上、家畜家きんの飼養管理及び衛生管理の改善向上を図るため、搾乳施設、生乳冷却貯蔵施設、生乳検査機械、精液保管等施設、畜舎環境改善機械施設、中小家畜管理機械施設を貸し付ける。

事業費 1, 2 0 0 百万円 (前年度 1, 2 1 5 百万円)

(3) 家畜畜産物流通施設貸付

家畜市場機械の近代化、食肉、食鶏及び鶏卵の処理加工、流通の合理化を図るため、家畜市場機械施設、食肉食鶏及び鶏卵の処理流通機械施設を貸し付ける。

事業費 3 5 0 百万円 (前年度 4 2 5 百万円)

(4) 特認機械施設貸付 (その他機械施設貸付)

上記のほか、ふ卵施設等畜産振興上特に必要な機械施設を貸し付ける。

事業費 1 5 0 百万円 (前年度 8 0 百万円)

2. 乗馬施設貸付業務

乗馬の普及を促進するため、馬具等の乗馬施設を貸し付ける。

事業費 1 6 5 百万円（前年度 1 6 5 百万円）

3. 調査研究業務

馬事関連技術の開発等について調査研究を行う。

事業費 0. 3 百万円（前年度 0. 3 百万円）

4. 地方競馬用施設貸付業務

地方競馬の振興を図るため、大型映像装置、ハロー等作業用機械施設等
地方競馬主催者の経営の合理化に資する機械施設を貸し付ける。

事業費 2, 5 0 0 百万円（前年度 2, 5 0 0 百万円）

5. 研究開発業務

畜産の振興を図るため財団法人全国競馬・畜産振興会からの助成により、
畜産関連技術の開発等について調査研究を行う。

事業費 3 6 百万円（前年度 3 9 百万円）

6. 馬事・畜産活性化推進業務

地方競馬における認定競馬活性化計画の補完及び馬事・畜産の普及啓発
等を図るため、活性化補完事業及び馬事・畜産普及啓発推進事業並びに馬
の防疫の体制強化等に対して助成を行う。

事業費 2 2 百万円（前年度 2 8 百万円）